



新しい自分に出会える「挑戦」の年に 2025年 巳年



1月の朝礼で「巳年は、新しい挑戦や変化に対して強く立ち向かえる年と言われます。より高いところや他のところに目標をもって、新しい自分に出会える挑戦ができるといいですね。」と話をしました。

予測困難で不確実な時代だからこそ「変化を起こすために自分で目標を設定し、責任をもって行動していく能力」が必要と言われます。子どもが視野を広げ、自己選択できるチャンスを大切にしたいと思います。

「みんなとチャレンジ企画・漢字覚え方コンテスト」

書くことを苦手と感じる子どもが多く、漢字の定着度の低さが悩みです。

例えば、「蛇」。蛇は虫でなく爬虫類ですが「まむし・ながむし」とも言われており、「虫」の漢字の由来は、蛇の姿だそうです。蛇という漢字のつくりを分解すると「なが虫がウヒ！」そんな話をしたら、低学年の子も「蛇」の漢字を喜んで書くようになりました。そこで、「楽しくて楽な漢字の覚え方が他にもあるかな。」と投げ掛けて募集をし、今、中央廊下に掲示しています。漢字のつくりに興味をもち、工夫して学ぶ方法を生み出してくれたらうれしいです。



主体的に学びを進める子どもを目指す 「GoDo ノート」



自主学習の習慣が身に付いている子どものノートを見ると、自分で課題を見つけてぐんぐん調べたり、予習・復習を進めたりして力をつけています。興味あることや得意を伸ばすことだけでなく、自分に合った学び方を見つけることもねらっています。図書館にも「GoDo ノートコーナー」ができたので、活用してもらえたらと思います。

令和7年度は、吉原北中校区が「食育」推進地区 です



2年生が、給食の牛乳を提供してくださっている富士の国乳業の丸西牧場さんに「牛乳の話」をしていただきました。

6年生は、総合的な学習の時間で、梅の収穫から梅干し作り、そこから「梅干しを使ったメニュー」の開発にチャレンジし、お世話になった方々を招待して食べていただきました。

来年、吉原北中校区は市の食育推進地区に指定されています。食についても「自分で決めて、行動すること」が基本です。地域をあげての様々な体験活動が楽しみです。

☆おねがい☆

次年度の4月から、**登校時刻を7時55分～8時05分とします。**(吉原北中学校と同じになります)。昇降口での検温がなくなったので、今より5分遅くても8時10分の教育活動に間に合いますし、教職員の勤務時間が7時55分から16時25分なので、開始時刻を揃えたいと考えます。早過ぎる登校は教職員が準備できていないこともあるので、ご協力ください。